



横浜市立大学医学部看護学
科准教授〈司会〉
柏木聖代さん

兵庫・社会福祉法人西宮市
社会福祉事業団訪問看護
課課長
山崎和代さん

大分・社会医療法人敬和会在宅
事業管理部長、大分豊央苑
訪問看護ステーション所長
佐々木真理子さん

高知・有限会社ナースケア
代表取締役、訪問看護ステーション
ナースケア所長
和田博隆さん

東京・株式会社ウツアイ代表
取締役、訪問看護ステーション
はーと所長
木戸恵子さん

特集

機能強化型ステーションの
「未来予想図」

（座談会）

いま強化すべし

訪問看護の機能

とは何か？

地域の拠点となるステーションの役割

本年4月の診療報酬改定で

「機能強化型訪問看護ステーション」が制度化されました。

地域包括ケアにおいて中核的役割を果たすステーションという位置づけです。

その要件として、24時間対応と看取り、重症者への対応、

居宅介護支援との連携に加え、人材育成や情報提供、

相談支援なども行なっていることが「望ましい」とされています。

機能強化型ステーションには、利用者への直接のサービス提供にとどまらず、

さらなる機能をもち併せた、各地域の拠点となるステーションに

発展していくことが期待されます。

では今後、強化したい訪問看護の機能とは何なのか？

機能強化型ステーションの布石ともいえる

「多機能化モデル事業（p.780,798）」に取り組んだ4つのステーションの代表に、

その「未来予想図」を語り合っていました。